**ふじさわプログラミング事業運営支援等業務委託仕様書**

1. 業務名称

ふじさわプログラミング事業運営支援等業務委託

1. 履行期間

契約締結日から２０２６年(令和８年)３月３１日まで

1. 業務の目的・概要

本業務では、市内の小学生及び中学生を中心としたプログラミングに興味がある子どもたちを対象に、子どもたちが自分のアイディアをプログラミングで表現する場としてふじさわプログラミングコンテストの開催や、プログラミングに関するイベント等（以下本事業と呼ぶ）を行うことで、文部科学省が定める新学習指導要領における、情報及び情報手段を主体的に選択し、活用していくための個人の基礎的な力「情報活用能力」の育成につなげることを目的とする。また、子どもたちの勉強意欲向上のため、ふじさわプログラミングコンテスト及びMinecraftカップの全国大会出場者の輩出を目指す。併せて、本事業に参加している子どもたちのフォローアップを行い、その後の効果的な学習に繋げられるようにする。

1. 業務内容
   1. ふじさわプログラミングコンテストの開催

株式会社CA Tech Kids が運営するプログラミングコンテストであるTech Kids Grand Prixの地域連携大会としてふじさわプログラミングコンテスト（以下、本コンテストと呼ぶ）を開催する。対象者は市内在住・在学の小学生及び中学生とする。

1. 講習会の開催

本講習会に参加し、１２０名以上が本コンテストに作品提出ができるよう、実施する手法、回数、講師の体制について提案すること。

なお、提案にあたっては下記の条件をふまえること。

* 1. 講習場所

ロボテラス（藤沢市辻堂神台２－２－１ アイクロス湘南３階

ロボリンク（藤沢市藤沢５５９ 角若松ビル６階）

* 1. 開催日時

基本的にはロボテラスまたはロボリンクの休館日に開催とする。

実施時間については、準備時間も含め９時から１８時の間とする。

* 1. 講習会１回あたり参加人数

３０名を上限とする。

1. 表彰式の開催

本コンテストにおいて、提出された作品の表彰式を開催する。入賞したかどうかに関わらず、作品を提出した子どもたちは参加できるものとする。そこで、子どもたち同士や自分の作品を委託者が集める協力者に対して発表し、フィードバックをしてもらうことで次の機会につなげるものとする。実施内容について、提案すること。なお、提案にあたっては下記の条件をふまえること。

* 1. 表彰式の運営

①子どもたちが自分の作品を発表する

②他の参加者や協力者からフィードバックを受ける

③コンテストの入賞者への表彰式

を盛り込んだ内容とし、当日の運営についても実施すること。

　　　（イ） 開催概要

　　　　　　 日時や場所の詳細は委託者と協議の上決定すること。

（２）Minecraftカップの開催

市内在住、在学の小学生、中学生及び高校生を対象にMinecraftカップ（以下、本大会と呼ぶ）に参加するチームを組成し作品を提出する。

1. 講習会の開催

２０名を上限として講習会を開催し、本大会に作品提出ができるようにすること。講習会の手法、回数、講師の体制については下記条件を踏まえ提案すること。

1. 講習場所

ロボテラス（藤沢市辻堂神台２－２－１ アイクロス湘南３階

ロボリンク（藤沢市藤沢５５９ 角若松ビル６階）

* 1. 開催日時

基本的にはロボテラスまたはロボリンクの休館日に開催とする。

1. 作品の発表会

本大会に提出した作品の発表会を行うこと。発表会では自分たちの作品を委託者が集める協力者に対して発表し、フィードバックをしてもらうことで次の機会につなげるものとすること。内容については、下記条件を踏まえ提案すること。

* 1. 表彰式の運営

①子どもたちが自分の作品を発表する

②他の参加者や協力者からフィードバックを受ける

　　　　　　　　を盛り込んだ内容とし、当日の運営についても実施すること。

　　　（イ） 開催概要

　　　　　　　日時や場所の詳細は委託者と協議の上決定すること。

（３）受講者へのフォローアップ

　　　ア　作品ブラッシュアップのためのフォローアップ

本コンテスト及び本大会の参加者が、作品をブラッシュアップで

きるように、作品制作における不明点を相談できる機会をロボテラ

スにて設けること。実施する手法、回数、講師の体制については下記条件を踏まえ提案すること。

1. 講習場所

参加者はロボテラスに集まるものとする。講習の手法については現地での講習、オンラインも可とする。

1. 開催日時

ロボテラスの開館日（日曜、月曜、祝日、年末年始以外）とし、

参加者が集まりやすい時間帯とすること。

1. 開催人数

一度に参加する人数については８名を上限とすること。

　　　イ　本コンテスト、本大会終了後のフォローアップ

次の機会に活かすため、また講習会で培った知識を確かめるため、希

望者へのイベント等について、下記条件を踏まえ提案すること。

1. 講習場所及び開催日時

講習場所及び開催日時の詳細は委託者と協議の上決定すること。

1. 開催人数

一度に参加する人数については最大６０名程度とすること。

　（４）　イベントの開催

プログラミングに興味はあるが機会がなかった子どもたちに対して、

誰でも参加できるイベントを開催すること。

1. 子どもたちの興味をひくイベントコンテンツを提案すること。

ただし、コンテンツの案は、時期が近付いた段階で、委託者と協議してその都度決定すること。なお、提案にあたっては下記の条件を踏まえること。

（ア） 実施日数

２日以上

（イ）講習場所

基本的にはロボテラスとするが協議とする。

（ウ）開催日時

別途協議とする。

１日の中で２回は同じプログラムを開催すること。

（エ）開催人数

１回あたり一度に参加する人数については２０名を上限とすること。

（５）　その他

　　　　ア　（１）から（４）を開催するにあたって必要なもの（説明資料等）については受託者にて用意すること。ただし、参加者が使用するパソコン等については、基本的に参加者にて用意するものとするが、最大で参加者の半数の台数を用意すること。

また、ネットワーク環境についてはロボテラスのWiFiまたは委託

者が用意するポケットWiFiを使用することができる。

　　　　イ　（１）から（４）を開催するにあたって市民に広く知ってもらうための広告物（チラシ、ポスター等）を作成すること。

　　　　ウ（１）から（４）を開催するにあたって参加者の募集、当選結果通知、問い合わせ対応については、委託者にて実施するものとする。

1. 納品物

本業務において納品する書類等については次のとおりとする。なお、電子データ（電子媒体）にて納品するものに関してはＷｉｎｄｏｗｓに対応していること。

1. 実績報告書

各コンテストの参加人数、参加者と作品概要の紐づけがされた資料、及び記録写真等をまとめ、業務終了日までＣＤ又はＤＶＤにて提出すること。

1. 業務実施体制
   1. 業務責任者

委託者との情報共有、進捗・課題管理等を行う業務責任者を配置すること。

* 1. 人員配置

各講座の受講者をふまえて指導がいきわたるように、契約締結後速やかに業務実施体制図を提出すること。体制図に変更がある場合には、速やかに申し出ること。

なお、委託者が業務の進捗状況や業務内容について支障があると判断した場合、実施体制を含め速やかに対応策を検討すること。

1. その他
   1. 委託者は業務期間中いつでもその業務状況の報告を求めることができるものとし、受託者はその求めに応じなければならない。
   2. この仕様書に定めのない事項及びこの仕様書に関し、疑義が生じた場合は、事前に委託者と協議し、その指示に従うこと。
   3. 参加者がプログラミングに対して継続的な学びを求めるような対応に努めること。
   4. 藤沢市地球温暖化対策実行計画の趣旨を理解し、第５章の各取組項目を実施するよう努めること。
   5. 受託者は、障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成２５年法律第６５号）に定める内容を踏まえ、障がい者に対する適切な対応を行うこと。

　　以　上